

# 謹賀新年

丁酉  
ひのとり

## 鶏鳴暁を告ぐ

けい めい あかつき

安八町長 堀

正



あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、輝かしい希望に満ちた新年を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日頃から町政に対しまして、温かいご理解と、ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

今年の干支は「丁酉（ひのとり）」「酉」は「鳥」ではなく「鶏（にわとり）」のことです。日本の文献で最初に鶏が登場するのは「古事記」で、天照大御神が天岩戸に隠れてしまい、世界がごとく闇になつたとき、八百万神が常世長鳴鳥を鳴かせて、天照大御神を呼び出す話があります。

鶏はまさに天照大御神や太陽を迎えるもので、神聖なものとされていました。現在でも伊勢神宮の鶏は神鶏と呼ばれ、式年遷宮の際、神職が天岩戸開きの神事に倣つて「力ヶコ一」「力ヶコ二」「力ヶコ三」を具現化し

「鶏鳴暁を告ぐ」酉年を迎え、がらご神体が新宮へお遷りになられる「鶏鳴三声」という遷宮を象徴する儀式があります。

「鶏鳴暁を告ぐ」酉年を迎えた今、変革へ大きく羽ばたき、明るい陽光溢れる1年にしていきますので、これからも温かいご支援、ご協力を賜りま

すようよろしくお願ひ申し上げます。

最後に本年が皆さまにとり牧村が誕生して120年という節目の年を迎えます。古くから自然発生的に集落を形成してきた小さな村々が収斂し、より高い行政機能を果たすべく合併が行われた明治の市町村合併の最中であります。「丁酉」とは変革の岐路となる年ともいわれています。

本年もよろしく  
お願いします

町長 堀 正

教育長 渡邊 均

議長 山中美恵子

副議長 大平 文雄

議会議員一同

人口減少、超高齢社会が進展し、町財政も依然として厳しい状況下にありますが、スマートインターチェンジの完成を見据え、企業誘致の促進、子育て、教育環境などの充実を今年も積極的に推進して、第五次総合計画が目指す「若

いさつを失礼させていただきました。よろしくご理解をお願い致します。